



宮本三郎ふるさと館 企画展

Pioneering New Expressions:

Looking back on the history of
Miyamoto Saburo Award for Original Sketch.

明日の表現を拓く

—宮本三郎記念デッサン大賞展の歩み—

2023.3.25 土 — 6.18 日

入館無料

第7回宮本三郎記念デッサン大賞展 開催記念
歴代大賞作品を一挙公開!

小松市立



宮本三郎ふるさと館

〒923-0982 石川県小松市松崎町 16-1 TEL 0761-43-3032
開館時間：9時～17時(入館は16時半まで) 月曜休館

5/18(木) 国際博物館の日

当日ご来館の方に

缶バッジorマグネット
プレゼント!

HPはこちら



大賞受賞作品 | 上段左より、中村俊樹《困った感じの人》(第1回)、福崎翼《TALES》(第2回)、楠森総一郎《COSMOS FACTORY 有量の諸相》(第3回)
豊田勝美《室内の裸婦》(第4回)、植野大作《思い出のコラージュ》(第5回)、吉成文男《パラダイス 21A》(第6回)

明日の表現を拓く

—宮本三郎記念デッサン大賞展の歩み—

2023.3.25(土) — 6.18(日)

優れた素描家と評された洋画家・宮本三郎(石川県小松市出身・1905～1974)を顕彰して、小松市では2011年から「宮本三郎記念デッサン大賞展」を隔年開催しています。このコンクールは、「明日の表現を拓く」をキャッチフレーズに、既成概念を打ち破る新しい表現を求めた全国でも希少な“デッサン”の美術コンクールであり、芸術における新たな視座を提示し続けてきました。第1回～第3回はその土台づくりと位置づけ、第4回・第5回はさらに新しい展開を目指して開催しました。第6回では、コロナ下における芸術家支援のため、特別賞「美しき未来にむけて」を特設しました。そして今年、本コンクールは第7回を迎えます。

本展では、歴代大賞作品とともに、その歩みをふり返ります。

第7回 Komatsu Biennale 2023

作品募集

大賞
100万円

申込が切
5/25(木)

宮本三郎記念 デッサン大賞展

明日の表現を拓く

作品募集 4/1(土)～5/25(木)

ご応募、要項のダウンロードは
公式ホームページをご覧ください。
これまでの入選作品を一挙公開中!

公式ホームページ < miyamoto-dessin.com >
フェイスブック・インスタグラム・ツイッターを利用しています

審査員 荒井良二
小澤基弘・鈴木康広
橋本善八・町田久美



小松展 9/23(土・祝)～11/5(日)
会場:小松市立宮本三郎美術館

小松市立

宮本三郎ふるさと館

入館無料

923-0982 石川県小松市松崎町16-1 ☎0761-43-3032

開館時間 | 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 | 月曜日

次回のご案内 7.8(土)～9.10(日)

企画展 宮本三郎と「文学」～小松をめぐる～

HPはこちら



小松市立

宮本三郎美術館

923-0904 石川県小松市小馬出町5

☎0761-20-3600

開館時間 | 9:00～17:00

(入館は16:30まで)

休館日 | 月曜日

入館料 | 一般300円

高校生以下無料

※団体(20名以上)250円 ※こまつミュージアムバス対応

※障がい者手帳等持参者及び「ミライID」アプリ提示者と介助者1名は無料

左《花》油彩・キャンバス、1932年
右《百花繚乱》油彩・キャンバス、1970年

同時開催 3.25(土)～6.18(日)

宮本三郎のビフォー・アフター

初期と晩年の作風を見比べます。



交通のご案内

[宮本三郎ふるさと館]

●北陸自動車道小松 I.C より車で12分

●小松空港よりタクシーで10分

●宮本三郎美術館より車で10分

※駐車場は、松崎町公民館(ふるさと館前)の駐車場をご利用ください

[宮本三郎美術館]

●JR小松駅より徒歩15分、タクシー5分

●北陸自動車道小松 I.C より車で10分

●バス「市役所前」又は「京町」下車、徒歩5分

※駐車場は、周辺の市営駐車場をご利用ください